

チーム一中



# やまゆり

一宮町立一宮中学校  
生徒数 320人(1年122名・2年94名・3年104名)  
発行者 校長 竹之内 達生  
電話 0475-42-3079

### 【学校教育目標】

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、  
人間性あふれる生徒の育成」

### めざす生徒像

- い 命を大切にし、おもいやりのある生徒 **【友情】**
- ち 力を合わせ、協力を重んずる生徒 **【団結】**
- の のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 **【頑強】**
- み 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒 **【夢】**
- や やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒 **【礼節】**

## 詩：『そのうち』をベースに考える

### 「そのうち」 上所重助 氏

そのうちお金がたまったら  
 そのうち家でも建てたら  
 そのうち子供から手が放れたら  
 そのうち時間のゆとりができたら  
 そのうち・・・・・・・・  
 そのうち・・・・・・・・  
 そのうち・・・・・・・・と  
 出来ない理由を  
 くりかえしているうちに  
 結局は何もやらなかった  
 空しい人生の幕がおりて  
 頭の上に淋しい墓標が立つ  
 そのうち そのうち  
 日が暮れる  
 いまきたこの道  
 かえれない

世の中には自分自身の生き方や考え方に影響を与えてくれる名言や詩、格言などがありますが、上記の詩もその1つにあげられます。

この詩は上所重助氏の作品です。他にも、有名な詩「おかげさまで」がありますが、この詩はプロ野球で名監督として有名な故野村克也氏の2009年に出版された「野村ノート」の冒頭に引用されています。

上所重助氏は福島県にある寿建設の社長をしていたようですが詳細はわかりません。しかし、この詩には重みがあります。

目の前の仕事、やらなくてはならない事を後回しにして「そのうちやるよ。」という考えや行動に一石を投じ、行動を改めさせられる詩であると感じます。

目の前にある困難なこと、大変なことに目を背けず、後回しにせず、地道にこつこつとやることの大切さを教えてくれています。

「そのうち」の詩と併せて、「**小事が大事を生む**」という言葉も添えたいと思います。

この言葉は「**いきなり大きいことを目指すのではなく、小さい事柄を積み重ねてこそ大きな目標が達成できるという意味**」です。「野村ノート」の中にこんな文があります。

2004年、イチローは262本というメジャーの年間最多安打記録を達成した。それは八十四年間も破られることがなかったジョージ・シスラーの257本を5本上回る記録だった。

そのとき、イチローはインタビューに答えて、こんな意味のことを語った。

**「頂点に立つということは、小さなことの積み重ねだ」**

今回、なぜこのような文を掲載したかと申しますと、「夢の実現」で生徒の皆さんに、日々の振り返りをし、カードに記入してもらっていることに関係します。全校の生徒のデータを入力し、個人・学級・学年の結果を担当にお渡ししています。

1年生の感想の中に「記入することで、意識して行動することができた」と書いてありました。

また、別の1年生からは「これを書いて夢が実現できるのですか。」という投げかけがありました。どちらも感じたことを、記入してくれています。

私は、前述してくれた生徒のように「**意識することでの行動化**」が大切であり、「**毎日の小さな事の積み重ね**」が成長につながると日頃から考えています。「夢の実現」のすべての項目は自己評価です。「家庭学習の時間」も然りです。「そのうち」に行動するのではなく、「今から」はじめ「日が暮れてしまう」ことにならないよう毎日を過ごして欲しいと願っています。(文責:竹之内達生)

## 夢の実現への取組:自己診断結果より

6月22日~7月10日 実施分

(分)

項目	家庭学習	知1	知2	体1	体2	体3
1年全体	68	74.0%	92.7%	96.4%	96.8%	76.4%
2年全体	94	82.7%	92.5%	91.7%	91.4%	90.9%
3年全体	88	80.8%	90.7%	96.8%	98.0%	71.9%

項目	徳1	徳2	徳3	徳4	徳5	徳6	徳7	徳8
1年全体	94.7%	43.9%	85.6%	88.3%	77.8%	93.1%	78.3%	91.4%
2年全体	96.0%	82.6%	94.2%	93.2%	90.4%	95.3%	94.6%	95.7%
3年全体	96.2%	75.0%	94.1%	94.0%	91.7%	94.3%	93.5%	98.1%

家庭学習の時間が昨年度のこの時期に比べて増えています。それが今回の定期テストの結果に結びついてきています。

行 動 項 目	
知1	家庭学習の実施と時間
知2	学校での充実した学習
徳1	規範意識と交通ルールへの遵守
徳2	奉仕作業の実施
徳3	登下校中の挨拶
徳4	学校での挨拶
徳5	感謝される行動
徳6	勤労・清掃
徳7	思いやりの行動
徳8	充実した学校生活
体1	遅刻・欠席・早退なし
体2	朝の健康チェック
体3	はみがきの実施

## 学年別：部活動加入状況

### 令和2年度 一宮中学校部活動入部状況 令和2年7月9日現在

NO	部活動名	顧問	男 子				女 子				合 計
			1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年	小計	
1	野 球	佐倉・前川	6	3	1	10	0	0	0	0	10
2	バスケットボール	豊・浅利	8	1	5	14	2	6	9	17	31
3	ソフトテニス	岩名地・徳空・増田	8	10	6	24	4	6	8	18	42
4	卓 球	田中・西谷	7	8	5	20	5	1	1	7	27
5	サッカー	岡澤・鈴木・藤川	11	9	12	32	0	0	1	1	33
6	バレーボール	戸田・小茂田	0	0	0	0	7	4	8	19	19
7	バドミントン	岩瀬・石井	15	4	0	19	2	0	0	2	21
8	剣 道	吉永・小関	1	0	5	6	1	0	0	1	7
9	柔 道	米本・式田	2	2	3	7	0	3	1	4	11
10	販 売 業	茂住・中工	0	3	1	4	12	15	11	38	42
11	美 術	浜谷川・秋葉	0	1	5	6	6	7	3	16	22
小 計			58	41	43	142	39	42	42	123	265
生 徒 数			72	49	56	177	50	45	48	143	320
加 入 率%			80.6%	83.7%	76.8%	80.2%	78.0%	93.3%	87.5%	86.0%	82.8%

## 至福の極み ~7月10日の給食~

7月10日の給食は一宮町の名産である長生メロンが出ました。長生メロンが出るのは7月2日の給食に続き、今年2回目。

コロナで大変であったので、名産の長生メロンを食べて元気になってもらいたいということで、一宮町から提供されました。生徒たちも先生方も大喜びでした。まさに給食のメニューとしては最高で、至福の極みでした。

この日のメニューは生徒たちが大好きなものばかりで、各教室を回ってみますと、おかわりの行列。クラスによってはじゃんけん決めで残っていた給食をおかわりしていました。

毎日暑い中給食を作ってくださいさる調理員の皆さん、そして今回メロンを用意してくださった町の皆さんいつもありがとうございます。感謝申し上げます。



まさに芸術！田辺先生の生け花